

## JELLY BELLY (ジェリーベリー)

### 企業概要

1869年に創立されたJelly Belly Candy Company(ジェリーベリー・キャンディ・カンパニー)は、ゼリービーンズやその他キャンディのメーカーです。Jelly Bellyは世界中のゼリービーンズ製造のリーディングカンパニーであり、キャンディ・コーンやグミベア（クマの形をしたグミ）なども取り扱っています。Jelly Belly 製品は世界35カ国で販売されていて、2003年に同社は1億4000万ドル以上の売上を記録しました。

**「Panorama NovaViewと  
Microsoft SQL Server  
Analysis Servicesを使用するこ  
とで、データに対して素晴らしい  
可視性が実現できます…その結  
果、製品レビュー会議の時間を約  
75パーセント削減しました！」**

Jelly Belly Candy Company IT部長  
Dan Rosman氏

### ビジネスインテリジェンスを使用して 販売情報を正確に追跡

Jelly Bellyは、会社の世界中での業績をより正確に測定するために、データを分析するより良い方法を必要としていました。以前のレポートリングシステムは10年以上も前に社内で構築されたもので、レポート作成機能としては断片的なものでした。組織データをリアルタイムで探索し、情報を深くドリルダウンする機能をサポートするレポートリングシステムを構築する必要から、強力なBIソリューションを導入することになり、

Microsoft SQL Server 2000 Analysis Servicesと結合したPanorama NovaViewを選択することになりました。現在ではこのソリューションにより、従業員はより正確なデータへの素早いアクセスと、ドリルダウンして重要な情報に対する詳細なインサイト（洞察）を得る機能を手に入れました。その結果、遠隔地からのユーザーが10倍速くデータにアクセスすることができ、日々の販売情報は初期のシステムより12倍速く更新されるようになって、生産性が著しく改善しました。

## ビジネスチャレンジ：適切な情報へのタイムリーなアクセス

十年前の社内システムを使い、Jelly Belly の従業員はさまざまな異なるレポートを携えて毎月の製品レビュー会議にやって来たものでした。あるシステムからのグリーンバー・レポート（緑と白の列が交互になっている集計表の形式）や、ウェブベースのシステムからの異なるレポート、そして各レポートからの数値が一致しなかったり矛盾があったりしたことはよくありました。数値の一元性・一貫性というものが存在しないために、会議参加者がより適切な数値を確認するために中座したので会議が延長され、フォローアップのための会議が必要になることがよくありました。エラーの特定と原因の追跡には非常に時間がかかり、しばしば正確な答えを得るために現場のたくさんの人々と連絡を取ることが必要でした。

Jelly Belly では、IT部門にカスタムレポートの作成を依頼することなく、マネージャーが自分自身の検索基準を作成することを可能にする、リアルタイムでのデータ探索をサポートするレポートシステムが必要でした。また、「数値の陰に隠れた数値」を見るためにドリルダウンが可能で、データが組織内で一貫していることを保証するシステムも必要でした。

「我々の旧システムでは、下層のデータまでドリルダウンすることができませんでした」と、Jelly Belly事業システムマネージャーであるジョー クルター(Joe Coulter)氏は言います。「レポートは月次レベルのデータは見せてくれましたが、週や日次のレベルで起こっていることが見たかったです。我々にはデータへのフィルタをカスタマイズすることを可能とする機能も必要としていました。それによって製品ベース、顧客ベースでなにが起きているかについてより多くの詳細情報を得られるようにするためです」

## ビジネスソリューション：既存ツールの有効活用に成功

新たなBIソリューション導入のために、Jelly Belly はPanoramaとMicrosoftが提供するソリューション、そしてOracleが提供するソリューションを検討しました。Jelly Belly が使用してい

るERPシステムからのデータを使用した、ソリューション案の完全なプロトタイプの試行などを含む詳細な検討の結果、PanoramaとMicrosoftのソリューションを選択することに決定しました。決め手となったのは、ビジネスインテリジェンスそしてデータウェアハウスのソリューションとしてすべての機能を備えていることでした。

Microsoft Analysis Services上で実行されるPanorama製品はすべてが揃ったソリューションであり、Dell PowerEdge 2650のデュアルプロセッササーバー上に展開されました。データウェアハウスには、5年分以上遡った発生時系列の販売データをカバーする500万レコードを蓄積しています。

PanoramaとMicrosoft Analysis Servicesを使用することで、今ではJelly Bellyの従業員は個別の請求明細書に記載されている日々の請求金額にまでドリルダウンでき、また組織中のすべてのユーザーが簡単にアクセスできて使いやすいウェブベースのレポートを参照することができます。情報は現在すぐに利用でき、どんな問題でもより簡単に確認することが出来、対処することが可能です。

## より良いデータがより良いビジネスの決断をサポート

Jelly Belly Candy CompanyのIT部長のダン ロスマン(Dan Rosman)氏は、新しいBIソリューションを導入展開すれば、彼らのERPデータへより良い可視性が得られることを知っていました。しかし、BIの展開による効果の即効性に驚くことになりました。データへの探索に費やされる時間を短縮出来ることも含まれていたからです。「PanoramaとMicrosoftのソリューションを使用することで、データに対して素晴らしい可視性が実現できます。すべての人が利用できるように情報は手元のノートPC上で参照できます。誰もがリアルタイムでドリルダウンし、必要な情報を得ることができます。その結果、製品レビュー会議の時間を約75パーセント削減しました！」

## 柔軟でカスタマイズ可能なレポートニング

Panorama NovaViewを使ってデータを探索することで、Jelly Belly のマネージャーは豊かな可能性を今では享受しています。異なるディメンションにまたがりデータを見る、必要とされるどのような詳細な情報のためであってもドリルダウンすることが出来るなどです。これは旧システムからの喜ばしい変化です。

「以前のERPLレポートでは、プログラマーが与えてくれるものしか手に入らなかったし、それですべてでした」と、ロスマン氏は言います。「現在、我々はテンプレートに基づく一連のレポート類を作成していますが、これまでと違うのはユーザーがテンプレートを選び、好きなように再構成できることです。彼らは自分たちで作成したレポートを保存し、マウスのクリックだけで保存したレポートに戻り、使うときにはいつでもレポートは新しいデータで自動的に更新されているのです。大きな時間の節約につながります」

また新しいソリューションは情報を非常に簡単に利用できるようにするので、IT部門は毎月のグリーンバー・レポートを印刷する必要がなく、時間が節約できます。以前のそのレポートは

1000ページにもなり、1ヵ月につき12回も印刷されていました。今やIT部門は1人だけのためにレポートを印刷すればよいのです。以前はレポートのまとめに3日を費やしていたことが、今では4時間だけで済みます。

### 業務上のメリット:

Jelly Bellyは、その新しいBIソリューションから以下にあげる多くの恩恵を得ました：

- ・ より良いデータがより良いビジネスの決断をサポート
- ・ 柔軟にカスタマイズされたレポート
- ・ データに対するより深い洞察
- ・ 生産性の向上
- ・ 運用コストの削減

### 最初の成功が将来の計画につながる

BIソリューションとデータウェアハウスの使用は社内に急速に広がっています。今や経理、営業、マーケティング、運用、流通の各部門がソリューションを利用して、その範囲はさらに拡大しています。

「本当に多くの人々が新しく導入したBIソリューションを利用していることに驚いています」とロスマン氏は言います。「社員が仕事をより効率よく行うために必要なのは情報だから、これはとてもいいことなのです」

そしてロスマン氏はこう付け加えます。「営業とマーケティング担当者たちが全経営陣の前に現れ、ほぼ全員がそれぞれの表現でこの言葉を投げかけているかのようでした。『我々にこのツールを与えてくれてありがとう！』」



## Panorama Software

Panorama Softwareは、世界中の企業が業績と成果を向上させるために、情報資産の隠れた価値を解き放つ支援をします。Panoramaは、統合されたビジネスインテリジェンスと企業の業績管理ソリューションを通してMicrosoftのプラットフォームを拡張します。Panoramaを使用することで、さまざまなレベルや役割を持つ意思決定者は簡単にデータを分析し、素早くレポートを作成・配布することが可能になり、早い段階で業績を測定することができます。会社は自社の業務について非常に良く理解することが可能になり、より良い意思決定を行うことができます。十分な情報を得た上での意思決定は収益性を改善し、収益を拡大し、経費と製品化までの時間を削減し、競争においてもリスクを減少します。

Panoramaは、ビジネスインテリジェンスソリューションのリーディングイノベーターであり、金融、製造、ヘルスケア、小売、通信、ライフサイエンスなどの産業にて、世界中のお客様をサポートしています。Panoramaは30カ国で250以上のパートナーと関係を築き、北アメリカ、ヨーロッパ、中東、アフリカ、アジア太平洋地域にオフィスを構えています。

### 株式会社日本テクニクス

- ▶ 〒550-0011
- ▶ 大阪市西区阿波座2丁目2-18 大阪西本町ビル
- ▶ TEL: 06-4390-0881 FAX: 06-4390-0887

[HTTP://WWW.NOVAVIEW.JP/](http://www.novaview.jp/)  
[info@novaview.jp](mailto:info@novaview.jp)

### Panorama Software

- ▶ US / Canada: +1-416-545-0990 (+1-877-709-5848)
- ▶ Europe: +44-207-887-6300
- ▶ Israel: +972-3-645-9777

[WWW.PANORAMA.COM](http://www.panorama.com)  
[info@panorama.com](mailto:info@panorama.com)

